

よ ば てんびょう

四つ葉点描

รょういくもくひょう うつく い 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年10月30日

第14号

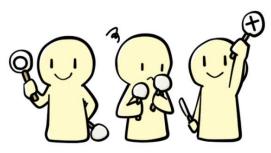
この後の人生を左右する





縦割り合唱練習の様子

合唱コンクールは、体育祭の大繩のように、〇一跳んだから優勝といった数値で表せる基準はなく、いかに、観客を感動させたかによって優勝を競います。(本来、競うものではないのかもしれませんが。)歌っている全員が、「より良くする」ために努力を重ねます。この全員というところが重要で、歌っている姿を見れば、「やる気」とか「思い」はそこはかとなく伝わるものです。歌うことに一生懸命な人と、力を抜いていることがばれないように努力する人とでは、姿勢や顔つきが違うのは当然ですね。



以前から何度も言うように、ばれるか、ばれないかが行動の 基準になっている人がいます。「ばれない」ための努力をする 人は、余計なエネルギーを使って疲れます。「ウソ」をつくことも 同様です。「ばれない」ためにエネルギーを使うと、やる気がな くなっていきます。悪循環ですね。

どうせ、エネルギーを使うなら、意義あることに使う方が得です。自分も周囲も幸せになるからです。幸せに包まれて生活した方が、やる気がアップします。周囲からの助けを得ることもできます。

あなたの行動の判断基準を、「美しい」かどうかに変えてみませんか?

ETICOTO E TECOTO

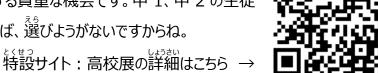
ばれない状態が続くことはとても危険です。自分を振り返ることができないし、改善するきっかけがなくなるからです。人は、経験を積み重ねることで成長をしますが、よくないことを経験として積み重ねると、それが習慣になります。自分の中の普通になります。こうなると、ますます、自分で気づくことができません。そして、その後も、よくない選択をする可能性が高くなるのです。

が、はれなかったとしても、自分にはわかっています。そんな自分を好きになれるかどうか・・・という問題 もあります。「自分を好きになれないと、人にやさしくできない。」という学者の方も見えます。

このように、「ばれるか、ばれないか」という世界で生き続けるのは、心の成長によろしくないのです。



今年も三泗地区高校展が開催されます。例年、駐車場が満杯になるほどの 世間である。関立・私立の高校が集合する貴重な機会です。中 1、中 2 の生徒 も参加するといいかと思います。知らなければ、選びようがないですからね。



【高校展特設サイトでは各高校の紹介や下記講師による特別講演を見ることができます】

- ・県 立 高 等 学 校 元 校 長 鈴木達哉氏・・・・ キャリア教育 (なぜ勉強するのか) について
- ・三重県教育委員会高校教育課キャリア教育班(岡) 智 之 氏・・・・ 高校入学者選抜制度について)
- ・三重大学大学院教育学研究科 特任教授 中川克 巳氏・・・・夢を力に! 地図のない未来への挑戦

連絡とお願い

部活動の終う時間が16:30となったことに伴い、中部中学校の**電話での対応時間を18:00まで**と変更いたします (期間は、11月~1月末まで)。

また、道いっぱいになって登下校を行っている様子です。他の通行者や自転車等にご迷惑をかけています。ご家庭でも交通安全とマナーについて、いま一度ご指導ください。